

令和 5 年度在宅医療・介護連携推進事業の取組について

1 事業趣旨

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進することを目的とする。

2 事業現況

平成 27 年 8 月から「きよすレインボーネット（電子@連絡帳）」を開始。

在宅医療患者等の診療情報について、事業所間を結ぶネットワークで共有することで多職種連携を図り、対象者に質の高い医療・介護サービスを提供している。

3 在宅医療・介護連携推進事業の取組状況

(1) 現状分析・課題抽出・施策立案

切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築に向け、現状の分析、課題の抽出、施策の立案を行う。

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進

(2) 対応策の実施

切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築に向け、事業検討した対応策の実施を行う。

- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発

4 電子@連絡帳の利用状況

(1) 県内の広域連携協定締結について（令和 5 年 10 月 1 日までに締結）

締結市町村	49
-------	----

※他の ICT 技術を用いた情報共有ツールを導入している市町村
名古屋市、江南市、犬山市、扶桑町、大口町

(2) レインボーネット（電子@連絡帳）の利用実績（令和 5 年 9 月末現在）

項目	数値
対象患者数	42人
登録事業者数	196事業所
利用者数（事業者の職員等）	240人

5 尾張中部地域在宅医療・介護連携推進協議会の活動状況

(1) 協議会の構成員

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ①西名古屋医師会 | ②西春日井歯科医師会 | ③西春日井薬剤師会 |
| ④在宅療養後方支援病院 | ⑤訪問看護ステーション | ⑥居宅介護支援事業所 |
| ⑦訪問介護支援事業所 | ⑧愛知県清須保健所 | ⑨清須市 |
| ⑩北名古屋市 | ⑪豊山町 | |

(2) 協議会・ワーキング部会の開催

令和2年9月に厚生労働省から示されている「在宅医療・介護連携推進事業の手引き」が改定され、4つの場面を意識してPDCAサイクルに沿って在宅医療・介護連携に取り組む考え方が示された。

4つの場面とは、医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう「日常の療養支援」「入退院支援」「急変時の対応」「看取り」（4つの場面）の様々な局面における在宅医療・介護連携のあるべき姿を共有した上で医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等と連携してPDCAサイクルに沿って在宅医療・介護連携に取り組む。

【内容】

4つの場面のうち令和4年度から「急変時の対応」に絞ってワーキングを実施。

目指すべき姿：医療、介護、消防（救急）が円滑に連携することによって、在宅で療養生活を送る医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者の急変時に、本人の意思も尊重された対応を踏まえた適切な対応が行われるようにする。

課題	対応策（今後の予定）
(1) 救急医療情報キットについて	
・啓発が十分ではない ・必要な方に配布されているか、更新されているか ・実際の救急現場での活用について専門職が知らない	・広報や事業での普及啓発や研修会 ・更新のタイミングについて毎年9月を強化月間とする。 ・救急医療情報キットの必要性、更新について所属のグループLINEで情報共有
(2) ACP*について	
・直接的な援助は難しい	・啓発のイベント企画、実施 ・終活について学べる機会をつくる
(3) 消防連携について	
・救急隊が最新の情報をつかみにくい	・消防署職員と情報共有

※ACP（アドバンスケアプランニング） 将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、その家族や近い人、医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセスのこと。

【対応策の実施】

(1) 救急医療情報キット更新チラシの作成、配布

対象者：要介護、要支援の人など必要な方を中心とした希望者

周知方法：広報、各事業、民生委員、ケアマネ、包括支援センターから必要な方に情報提供

チラシ設置場所：医療機関、歯科医院、薬局、地域包括支援センター、保健所、市役所

(2) 尾張中部地域在宅医療・介護連携推進研修会

【内容】テーマ「(仮) それぞれのACP」

在宅医療を担う医療・介護従事者を対象に在宅療養を続けていく上で必要不可欠であるACPの視点について、ACPを進める上での注意点や地域全体で取り組むための方法を学ぶ。